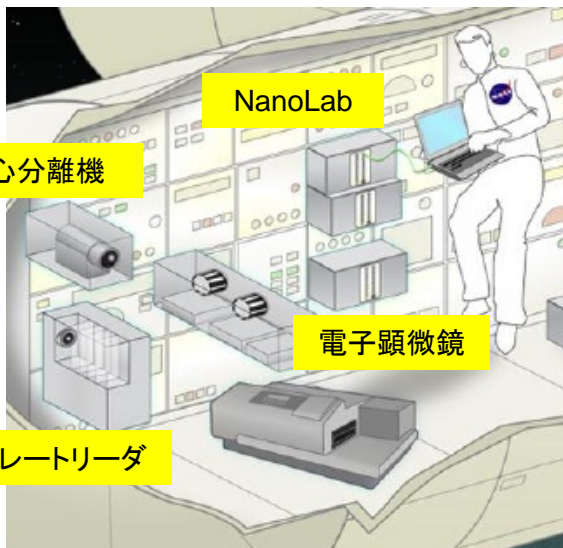


宇宙ステーション内実験(与圧部)

国際宇宙ステーションにおける日本実験棟「きぼう」モジュール内部での微小重力環境を利用した様々な実験が可能です。

利用可能設備	NanoLab プラットフォーム 1U(10x10x10cm)~、 遠心分離器、顕微鏡、プレートリーダー
期間	30日間(基本価格)
提供サービス 及びリソース	安全審査、打上げ、クルータイム、 電力供給(2ワット(400mA, 5VDC)) 通信インターフェース 800bps(Uplink), 8Mbps(Down Link) 機器回収(オプション・追加料金)



分野	実験テーマ	顧客	期間
生物	植物種子の成長	高校	6ヶ月
材料	電気めっき	高校	1ヶ月
材料	鉄腐食	高校	12ヶ月
材料	磁性体への影響	高校	1ヶ月
物理	タンパク結晶生成	病院	12ヶ月
物理	微小ロボット	高校	15ヶ月
物理	ゼオライト結晶生成	大学	15ヶ月
物理	放射線測定	企業	6ヶ月

“きぼう”の実験をサポートするJAMSSとNASAの宇宙ステーション実験をサポートするNanoRacks社(*)が協同で実現した新しいサービスです。

(*) . NASA-NanoRacks社間のSpace Act Agreement (SAA) による。

【お問い合わせ先】

NanoRacks社日本総代理店: 有人宇宙システム株式会社 宇宙航空事業開発センター

担当: 植村/中山

電話: 03-3211-2005 FAX: 03-3211-2004 E-mail: NRJIKKEN@jamss.co.jp